

▶ ライン導水ブロック (小型水路内蔵型歩道境界ブロック)

宮崎県 NETIS掲載終了 KK-020004-VE 排水

ライン導水ブロックは、全延長にわたって集水口をそなえ、内蔵管路で排水するため、エプロンが不要になります。この構造によつて縁石まで車道横断勾配を一定とすることが可能であり、路側部の有効幅員が広くなります。車道を通行する二輪車にとって、通行の安全性を確保することができます。

●特長

1. 有効幅員の拡大

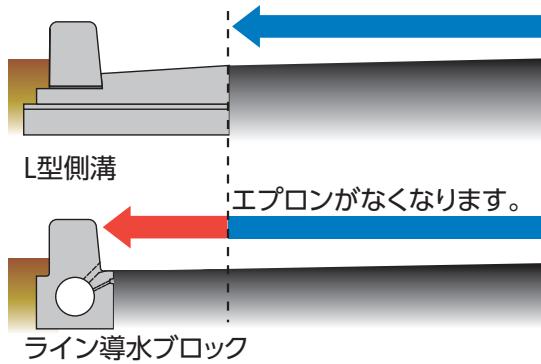
街渠エプロンが不要となるので、路肩の有効幅員が拡がり、横断勾配折れが解消できます。また、舗装と街渠エプロンの境界で段差が発生しないため、自転車通行者、車両ともに安全に通行できます。

2. バリアフリー

ライン導水ブロックは、集水スリットによる連続集水により、路面より速やかに雨水を排除するため、水溜りを解消、水はねを防止できます。

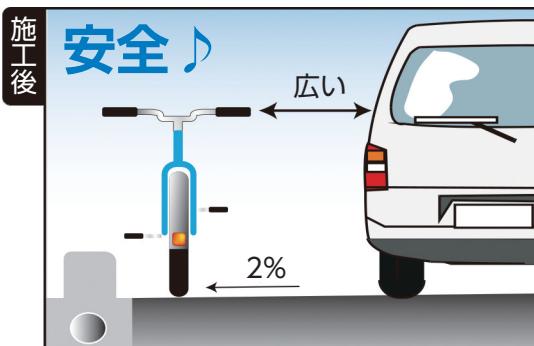
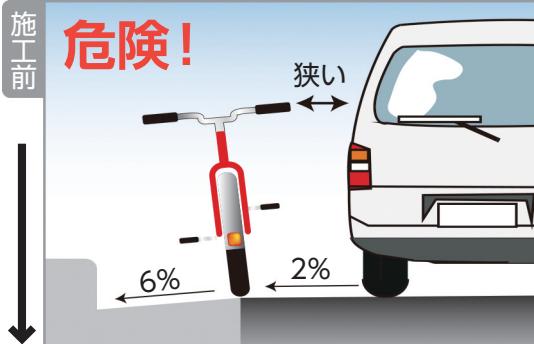


道路幅員が狭い場合に



■交通量の多い道路に

路肩の横断勾配が一定になるので、二輪車の走行安全性がアップします。



水たまりの解消に

- L型側溝の代替品として使用
- 集水スリットによる連続集水により、路面の雨水を速やかに排除。
- 経済性、縦断勾配の小さい道路での水たまり対策。

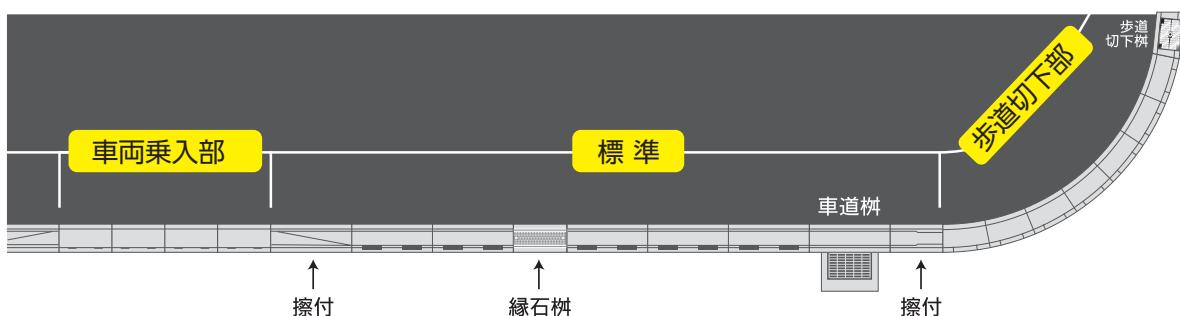


施工前

施工後



主要製品



■標準 歩車道A・B ϕ 150・ ϕ 200相当 L=1000



※上記製品には歩車両面集水タイプもあります。

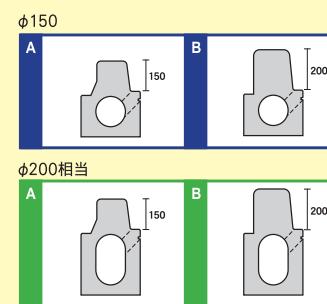
■歩道切下 直線部: ϕ 125 R部: ϕ 125 L=600 | R1.5 | R2.5 | R3.5 | R4.5 |
R6.0 | R12.0 | 直線 |



■車両乗入 ϕ 150 L=600



※ ϕ 200相当については別途ご相談ください。



■縁石樹 (A・B L=600)



■車道樹 (A・B)



■アダプターブロック……既設樹への接続が可能です。

